

評価対象年度	令和4年度
--------	-------

施策評価シート

政策	子ども・子育てを社会全体で切れ目なく応援する環境をつくる
----	------------------------------

施策番号	7	施策名	家庭・地域・学校の連携・協働による子どもを支える体制の構築
------	---	-----	-------------------------------

施策担当課室	子育て社会推進課 生涯学習課
--------	-------------------

目指す宮城の姿(施策目標)	<p>①子どもの将来が生まれ育った環境に左右されず、社会全体の後押しによって自身の能力を十分に発揮し、夢や希望の実現に向けて挑戦することができています。</p> <p>②家庭・地域・学校の連携・協働した活動を通じて、子ども同士や大人との関わり合いが幼少期から生まれ、社会性や協調性がはぐくまれた人材が地域の発展を支えています。</p>
---------------	---

実現に向けた方向性	<p>◇貧困が世代を超えて連鎖することのないよう、地域や関係機関と連携し、支援が必要な子どもたちに確実に支援を届け、成育環境の整備や教育機会の均等を図ります。</p> <p>◇地域や関係機関の連携による虐待防止体制を充実させ、迅速かつ確かな対応を実施するとともに、要保護児童に対する社会的養育体制の充実を図ります。</p> <p>◇多様な家族形態やライフスタイルに対応し、社会全体で家庭教育を支える環境づくりや子どもの基本的な生活習慣の定着に向けた取組を進めるとともに、遊びや体験活動を通じた社会性や協調性をはぐくむ取組を促進します。</p> <p>◇家庭・地域・学校による連携・協働について、仕組みづくりも含めてより一層推進し、生まれ育った地域を愛し、将来の地域づくりを担う人材育成を進めます。</p>
-----------	--

決算(見込)額(千円)	年度	令和3年度(決算(見込)額)	令和4年度(決算(見込)額)	令和5年度(決算(見込)額)	令和6年度(決算(見込)額)
	県事業費	326,356千円	380,318千円	-	-

目標指標		達成状況 (達成率は初期値から目標値までの進捗割合を示したものの)				
		初期値(設定年度)	実績値(測定年度)	目標値(令和6年度)	達成率 目標指標の種類	達成度
43 ①	県内における子ども食堂の数(箇所)[累計]	70箇所 (令和2年度)	139箇所 (令和4年度)	180箇所	62.7% 進捗割合型I	A
44 ①	里親委託率(%)	37.6% (令和元年度)	40.7% (令和3年度)	51.4%	22.5% 進捗割合型I	D
45 ②	朝食を毎日食べる児童の割合(小学6年生)(%)	96.5% (令和元年度)	94.2% (令和4年度)	97.0%	-460.0% 進捗割合型I	D
46 ②	市町村における子育てサポーター及び子育てサポーターリーダーの活動者数(人)	300人 (令和元年度)	404人 (令和4年度)	300人	134.7% 現状維持型I	A
47 ②	「家庭教育支援チーム」の活動件数(件)	79件 (令和元年度)	268件 (令和4年度)	101件	859.1% 進捗割合型I	A
48 ②	地域学校協働本部がカバーする学校の割合(公立小・中学校)(仙台市を除く)(%)	54.3% (令和元年度)	67.4% (令和4年度)	70.0%	83.4% 進捗割合型I	A

■達成度【進捗割合型】 A:達成率50%以上 B:達成率40%以上~50%未満 C:達成率30%以上~40%未満 D:達成率30%未満
【現状維持型】 A:達成率100%以上 B:達成率80%以上~100%未満 C:達成率60%以上~80%未満 D:達成率60%未満

施策の成果の検証				
県民意識	本政策において優先すべきと思うテーマ	④成育環境の整備や教育機会の均等	34.0%	5位
		⑤児童虐待の防止や社会的養育体制の充実	32.3%	6位
		⑥子どもの基本的生活習慣の定着や家庭教育支援の充実	24.3%	7位
		⑦家庭・地域・学校の連携・協働の推進	39.5%	4位
施策の成果	①関連	<p>◇支援が必要な子ども等を対象とした「子ども食堂」の開設・運営支援を行い、全体で139箇所増加した。</p> <p>◇児童虐待を防止するためのSNS相談を実施し、781件の相談に対応し、児童虐待の防止に努めた。また、児童養護施設退所児童等からの生活や就業に関する相談1,670件に応じるなど、施設退所児童等の自立を支援した。</p> <p>◇里親委託の推進や家庭復帰のため、5家族に対してマッチングを支援した。また、里親への支援体制強化のため、研修会や交流会を実施したほか、2,986件の相談に対応した。</p> <p>◇学習支援及び居場所づくりを目的とした教室を県内に11カ所設置し、約200名の生活困窮世帯の子ども達を支援した。</p>		
	②関連	<p>◇ルルブルの実践を促す事業に20,528人の児童生徒が取り組んだ。</p> <p>◇家庭教育支援チーム等における活動件数は268件、支援を行う活動者数は404人であった。</p> <p>◇地域学校協働本部（地域学校協働活動を推進するネットワーク）の公立小中学校カバー率が、67.4%に増加した。</p>		

施策を推進する上での課題と対応方針	
施策の課題	課題解決に向けた対応方針
<ul style="list-style-type: none"> ・支援の必要な子ども達等が、地域の人とつながる「子ども食堂」は、食料支援を契機に困窮家庭等を見出し、行政の支援につながる場であるため、更なる増加が必要である。 ・児童虐待に対する社会的関心の高まりや警察など関係機関の連携強化などにより、児童虐待相談対応件数が増加している。 ・里親支援センターを通した里親・制度の普及啓発等の実施により一定の成果が見られているが、新規委託可能な登録里親を増やす取組等と併せて、複雑な問題等を抱える児童を委託できる登録里親の育成が必要である。 ・生活困窮者世帯の子どもを対象とした学習支援や居場所づくりの教室を11カ所設置したが、未設置の町村へ、教室を増やしていくことが必要である。 ・家庭教育支援体制について、一部の地域では体制が整わず支援が行き届かない地域もあり、周知活動等が必要。 ・「朝食を毎日食べる児童の割合」が低く、食習慣の大切さ等、児童生徒への規則正しい生活習慣について、働き掛けが必要である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「みやぎ子ども食堂ネットワーク」の運営への支援や市町村の取組への支援など、県内各地に活動が広がるよう支援していく。 ・市町村や警察、学校など関係機関と連携し、児童虐待の早期発見・支援を行うアドバイザーを配置するなど児童虐待防止の体制を強化していく。 ・里親支援センターを通してサロン・研修会の開催などの里親委託促進、里親マッチングの実施のほか、里親支援センターと児童相談所との連携による里親委託の推進に向けた取組を実施していく。 ・生活困窮者世帯の子どもを対象とした学習支援や居場所づくりの教室を増やし、利用者に対するの利便性の向上を図るなど支援体制を整えていく。 ・子育てサポーター養成講座など、地域で活動できる人材の発掘と育成を促進させ、家庭教育支援体制の充実を図る。 ・感染症対策のため中止していた「みやぎっ子ルルブルフォーラム」を開催し、基本的生活習慣に対する関心を高める。

目指す宮城の姿の項目ごとに対する評価		
施策目標に対する成果の検証	<p>①子ども食堂や子ども達の居場所の確保、虐待防止体制の取組が概ね順調に進んでおり、成育環境に左右されない環境づくりが進んでいることから、総合的に「概ね順調」と評価した。</p>	概ね順調
	<p>②家庭・地域・学校の連携・協働した活動に加え、それに携わる人員の発掘や育成が概ね順調に進んでおり、地域全体で子供たちの学びや成長を支える気運が醸成されてきていることから、総合的に「概ね順調」と評価した。</p>	概ね順調
	<p>【評価のまとめ】</p> <p>貧困や虐待等、子どもの成育環境に左右されない支援体制づくりが概ね順調に進められた。また、地域と学校が連携・協働のもと一体となって子どもを育む活動が概ね順調に推移していることから、総合的に本施策を「概ね順調」と評価した。</p>	
成果の検証を踏まえた評価原案	概ね順調	

家庭・地域・学校の連携・協働による子どもを支える体制の構築

No	推進事業名	担当部	担当課室	決算(見込)額 (千円)	事業概要及び実績
1	フードバンク支援事業	保健福祉部	社会福祉課	17,236	<p>事業概要 フードバンク活動団体への助成、モデル事業の実施</p> <p>事業実績 フードバンク活動団体(7団体)の経費を補助し、生活困窮者等へ食料支援した。 委託(1事業者)によりフードドライブの設置等を行い、地域密着型の食料供給・支援体制の構築を図った。</p>
2	学習支援事業	保健福祉部	社会福祉課	46,313	<p>事業概要 生活困窮世帯の子どもに対する学習支援</p> <p>事業実績 子どもの貧困の連鎖を防止するため、県内町村の生活困窮世帯の子どもに対し、学習支援及び心の安定を図る居場所の提供等支援を行った。 年間実施件数 733件 参加者数 200名(R4最終)</p>
3	児童虐待防止強化事業	保健福祉部	子ども・家庭支援課	102,621	<p>事業概要 児童虐待防止の対策強化</p> <p>事業実績 児童相談所の運営体制強化研修会等を実施したほか、令和3年9月から児童虐待を防止するためのSNS相談の本格運用を開始し、令和4年度は781件の相談を受ける等の虐待防止に向け対策強化を図った。</p>
4	退所児童等アフターケア事業	保健福祉部	子ども・家庭支援課	16,524	<p>事業概要 児童養護施設退所者への生活・就労相談等</p> <p>事業実績 児童養護施設退所児童等からの生活や就業に関する相談1,670件に応じるなど、退所児童等の自立について支援した。</p>
5	親子滞在型支援施設事業	保健福祉部	子ども・家庭支援課	20,135	<p>事業概要 里親委託の推進や家庭復帰の支援</p> <p>事業実績 家族再統合トレーニングを実施可能な民間団体に委託し、分離家族の再統合支援を行ったほか、児童相談所と「みやぎ里親支援センターけやき」が連携し、5件家族に対して里親マッチング支援を行った。</p>
6	要保護児童学習支援事業	保健福祉部	子ども・家庭支援課	1,200	<p>事業概要 一時保護専用施設での学習支援</p> <p>事業実績 要保護児童の一時保護委託先となる専用施設に学習支援のための学習塾講師を週3日派遣等する経費を補助し、要保護児童の学力向上につなげた。</p>
7	子どもメンタルサポート事業	保健福祉部	子ども・家庭支援課	23,769	<p>事業概要 子どもメンタルクリニックの運営等</p> <p>事業実績 情緒面の問題や発達障害を持つ児童等を対象に診療を行う子どもメンタルクリニックを運営し、児童9,574人が受診したほか、子どもデイケアにおいて集団生活に困難を抱える児童へのケアを行った。</p>
8	里親等支援センター事業	保健福祉部	子ども・家庭支援課	40,156	<p>事業概要 里親への支援体制強化</p> <p>事業実績 里親委託の推進拠点である「みやぎ里親支援センターけやき」を通じ、里親制度説明会、各種研修会、交流会等を実施したほか、里親を対象とした相談2,986件に応じるなど、里親委託の推進につなげた。</p>
9	DV被害者支援助策事業	保健福祉部	子ども・家庭支援課	25,095	<p>事業概要 DV防止啓発の推進及び被害者への支援</p> <p>事業実績 DV防止啓発のため、各種啓発資料(リーフレット16,000部、中高生パンフレット35,100部、カード18,000部)を作成配布したほか、デートDV防止講座に講師を派遣した(37校)。</p>
10	子どもの貧困対策推進事業	保健福祉部	子育て社会推進課	18,341	<p>事業概要 子どもの貧困対策を行う市町村への助成等</p> <p>事業実績 市町村が実施する子どもの貧困対策事業への補助、子ども食堂ネットワークへの支援や社会福祉法人が実施する子どもの貧困対策の取組への支援等を実施し、子どもの居場所づくりや地域交流の場の確保に努めた。</p>

No	推進事業名	担当部	担当課室	決算(見込)額 (千円)	事業概要及び実績
11	基本的な生活習慣定着促進事業	教育庁	義務教育課	5,842	<p>事業概要 家庭・地域等と連携した基本的な生活習慣の定着促進</p> <p>事業実績 ルルブルの実践を促す事業に20,528人の児童生徒が取り組んだほか、企業と連携したポスターコンテストに128点の応募があった。その他様々な事業により基本的な生活習慣への理解が進み、定着促進が図られた。</p>
12	コミュニティ・スクール推進事業	教育庁	義務教育課	53	<p>事業概要 コミュニティ・スクール推進体制整備等</p> <p>事業実績 小・中学校におけるコミュニティ・スクールの導入を推進するため、先進地区の事例発表や意見交換などを実施した結果、導入校は105校(昨年度86校)、導入率は28.8%(昨年度23.0%)と増加した。</p>
13	地域と連携した高等学校魅力化事業	教育庁	高校教育課	6,701	<p>事業概要 学校運営協議会設置、地域と連携した教育活動の支援</p> <p>事業実績 中新田高校と志津川高校に加え、松島高校に学校運営協議会を設置した。学校評価について知識を深めることで、開かれた教育課程の実践につなげることを目的とした学校評価研修会を実施し、81人が参加した。</p>
14	地域と連携した特別支援学校魅力化支援事業	教育庁	特別支援教育課	2,500	<p>事業概要 学校運営協議会設置、地域と連携した教育活動の支援</p> <p>事業実績 学校運営協議会パイロット校3校を指定し、地域との連携・協働による学校づくりの実践研究を行った。また、3校において地域とともに研修会等を実施し、魅力ある学校づくりを推進した。</p>
15	みやぎらしい家庭教育支援事業	教育庁	生涯学習課	4,245	<p>事業概要 親の学びや育ちを支援する体制づくり推進</p> <p>事業実績 家庭教育支援者の育成・スキルアップを目的に研修会・講座等を開催した。(みやぎらしい家庭教育支援基盤形成事業:5事業 延べ24回 595人参加)</p>
16	協働教育推進総合事業	教育庁	生涯学習課	49,587	<p>事業概要 家庭・地域・学校の協働での子育て環境づくり推進</p> <p>事業実績 地域学校協働活動推進事業を26市町村(間接補助)を中心に展開することで、地域学校協働本部の公立小中学校カバー率が67.4%となり、地域と学校が連携する体制構築が推進された。</p>
推進事業決算(見込)額合計				380,318	